



和再評委第 2 号
令和 6 年 2 月 22 日

和歌山県知事 岸 本 周 平 様

和歌山県公共事業再評価委員会会長
金 澤 孝 彰



令和 5 年度和歌山県公共事業の再評価について（答申）

令和 5 年 1 月 1 日付け検第 1 4 9 号により諮問のありました公共事業の再評価について、下記のとおり答申します。

記

本委員会は、諮問のあった19事業について慎重な審議の結果、本委員会に提出された資料又それらに関する説明の範囲において、事業主体の対応方針（案）は妥当であると判断します。





(様式-2)

令和5年度和歌山県公共事業再評価委員会対象事業一覧表

番号	事業主体	箇所名(路線・河川・地区名) 事業名	事業箇所	全体延長 (ha・km)	全体事業 費(百万 円)	事業採択 年度(経 過年数)	事業期間	再評価の実施理由				評価の視点								事業主体 の対応方 針(案)	委員会 の評価
								事業 採択後 5年間 経過 継続	事業 採択後 10年間 経過 継続	再評価 後 5年間 経過	その他 社会情 勢等 の変化	事業の 進捗状 況及び 評価	社会 経済 情勢 の 変化	事業の 投資 効果	コスト 削減 や 代替 案等 の 可能 性	環境 への 影響	安全性	利便性 又は 快適 性	その他 各事 業部 局が めた 視点		
1	和歌山県	県営中山間総合整備事業 尼寺地区	紀の川市	24.0ha	1,300	H30 (6年)	H30~R7	○				56% △	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
2	和歌山県	地すべり防止対策事業 上野東地区	田辺市	35.6ha	946	H25 (10年)	H25~R7		○			51% ○	○	○	○	○	○	-	-	そのまま 継続	妥当
3	和歌山県	地すべり防止事業	新宮市	56.73ha (21.29ha)	3,721	H16 (20)	H16~R6			○		65% ○	○	○	○	○	○	-	○	そのまま 継続	妥当
4	和歌山県	交通安全対策(通学路緊急対策) (和歌山橋本線)	九度山町	0.2km	260	H26 (10年)	H26~R7					73% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
5	和歌山県	国道370号道路改良事業	紀美野町	2.7km	8,500	H26 (10年)	H26~R10			○		73% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
6	和歌山県	井関御坊線道路改良事業	日高町	3.2km	3,200	R元 (5年)	R元~R7	○				71% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
7	和歌山県	すさみ古座線道路改良事業	串本町	0.6km	1,700	R2 (4年)	R2~R7				○	61% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
8	和歌山県	地震・高潮対策河川事業(加茂川)	海南市	0.9km	5,224	H21 (15年)	H21~R20			○		65% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
9	和歌山県	総合流域防災事業(春日川)	紀の川市	0.77km	731	H26 (10年)	H26~R15			○		49% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当
10	和歌山県	広域河川改修事業(佐川)	紀の川市	0.87km	3,124	H26 (10年)	H26~R15			○		22% ○	○	○	○	○	○	○	-	そのまま 継続	妥当



評 価 基 準

項 目		評 価	○	△	×
評 価 の 視 点	事業の進捗状況		順調	普通	遅れている
	社会経済情勢等の変化		変化無し	大きな変化無し	著しい変化有り
	事業の投資効果		大きい	普通	小さい
	コスト縮減や代替案立案等の可能性		現計画が最良	大きな見直しの必要なし 実施段階で対応可	現計画の見直しの余地有り
	環境への影響		小さい	普通	大であり、対策を要する
	安 全 性		大きい	普通	小さい
	利便性又は快適性		大きい	普通	小さい